



No 2788

2015-2016年度

会長 中元耕一郎

幹事 上野山栄作

R広報委員長 児島 良宗

# 有田

担当：脇村副委員長

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30  
 例会場 紀州有田商工会議所6F  
 事務所 〒649-0304  
 有田市箕島33-1  
 紀州有田商工会議所2F  
 有田ロータリークラブ  
 Tel (0737) 82-3128  
 Fax (0737) 82-1020

創立 昭和34年6月15日  
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>  
 e-mail [office@aridarc.jp](mailto:office@aridarc.jp)

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

テ  
ー  
マ



世界へのプレゼントになろう  
Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

テ  
ー  
マ



奉仕の理想車を走らせよう!!  
Let's drive your ideal car of the service!!

### 次回のお知らせ

- 平成28年7月14日 第2790回
- 委員会活動計画の発表
  - ソング：「我らの生業」

### 本日のプログラム

- 平成28年7月7日 第2789回
- 初例会
  - 新旧会長・幹事引継 クラブ運営方針発表
  - ソング：「君が代」「奉仕の理想」

### 前回の報告（第2788例会）

開催日 平成28年6月30日(木)

点 鐘 (中元会長)

### 委員会報告

- \*次年度社会青少年奉仕委員会(脇村委員長)
- ①薬物乱用防止センターから「ダメ。ゼッタイ」募金運動への協力依頼。本日と7/14に募金箱を回覧しますので、ご協力をよろしく願います。
- ②有田川クリーン作戦へのご参加のお願い  
7/3(日)午前7時より開始しますので「ファミリーマート辻堂店前河川敷」にご集合ください。悪天候の場合は中止とします。その場合、午前6時頃放送がありますが、和歌山市内の方には携帯電話にてご連絡します。
- \*松村会長エレクト  
次週7/7(木)午前11時半より第1回理事会を開催します。また、例会終了後、クラブ協議会を開催します。

### 出席報告 (應地例会運営委員長)

本日の会員数27名  
 (出席規定免除会員9名)  
 出席会員数23名  
 (出席規定免除会員7名)  
 92.00%  
 6/16 79.17%  
 MU:なし

### ニコニコ箱の報告

(中村SAA)

中元君:会員の皆様の温かなご協力とご指導のおかげで、何とか一年間重責を務めることができました。心より感謝いたします。本当にありがとうございました。

上野山(栄)君:一年間ありがとうございました。皆様のご援助とご協力に感謝申し上げます。

上野山(英)君:中元会長、上野山幹事、一年間ご苦労様でした。又、本日けっこうな物を戴き有難うございます。

上野山(捷)君:中元会長、上野山栄作幹事、役員の皆様、ご苦労さまでした。会長、記念品ありがとうございました。

脇村君:中元会長、上野山(栄)幹事、この一年間おつかれさまでした。また、記念品をいただきありがとうございました。

橋爪(誠)君:中元会長、上野山栄作幹事、一年間本当にありがとうございました。楽しい学び多き一年を過ごせました。

嶋田(崇)君:中元会長、上野山幹事、一年間ご苦労様でした。

松村君:中元会長、上野山栄作幹事、一年間おつかれさまでした。中元会長、ウェッジウッドありがとうございました。

児島君:中元会長他理事の皆様、一年間ご苦労さまでした。会長、結構な品、ありがとう。

岩本君:中元会長、上野山幹事、一年間大活躍、大変御苦労様でした。会長様、本日はお世話になりました。ありがとうございます。

石垣君:中元会長、上野山幹事、一年間御苦労さまでした。色々御世話になりました。

酒井君:中元会長様、上野山幹事様、一年間お世話になりました。色々心配りいただきありがとうございます。

橋爪(正)君:中元会長、上野山幹事、一年間御苦労さまで

した。会長記念品ありがとうございます。

橋本君: 中元会長、上野山幹事、一年間ありがとうございました。

岩橋君: 中元会長、上野山(栄)幹事、一年間御苦労さんでした。

井上君: 今日で入会一年となりました。この一年、貴重な体験をすることができました。又、色々な方々と巡り合うことができました。入会できたことに感謝します。

嶋田(ひ)君: 中元先生、一年間ありがとうございました。記念品、ありがとうございました。

成戸君: 中元様、一年間お疲れさまでした。記念品有難うございます。

成川(雅)君: ありがとうございました。

宮井君: 中元会長はじめ上野山幹事さん、理事の皆さん、一年間ご苦労様でした。

中村君: 中元会長、上野山幹事、一年間ご苦労様でした。つたないSAAでご迷惑をおかけしました。松村エレクト様、元気だして下さい。

### 幹事報告

(上野山(栄)幹事)

1. 国際ロータリー日本事務局より2016年7月のロータリーレート 1ドル=102円
  2. 他クラブ週報 田辺東ロータリークラブ (後方掲示)
  3. 例会変更 (後方掲示)
- ※例会終了後に写真撮影を行います。

### 幹事挨拶

## 「一年を振り返って」



幹事  
上野山 栄作 君

伝統と誇りある有田ロータリークラブの幹事という大役をお任せいただきましたことに対して、また数々のサポートをいただきましたことに対して、全ての会員の皆さまに感謝を申し上げます。

特に中元会長におかれましては、能天気な私に対して的確に指示をいただきました。本来の幹事の仕事の領域まで会長自ら考え教授いただきました。本当にありがとうございました。

前年度の準備期間中には地区問題とガバナー問題の中で方向が定まらないままではありましたが、そんなことは蚊帳の外で、会長は着々と準備を進めるべくご相談

いただきました。ロータリー財団委員会はさくらんぼへの寄贈のために地区補助金の申請準備を進めていただきました。また、米山記念奨学生の受け入れも米山奨学会委員会が積極的に進めたこと、メンドバヤル君の来日のビザの準備を国際奉仕委員会と進めるなど、中元会長に協力して十分な用意を行ってくれました。その中でも理事会で議論を交わしたクラブ活性化戦略計画委員会を会長自ら委員長になり設立したことはとても意義のあることだと思います。

振り返れば本年度のクラブターゲット「奉仕の理想車を走らせよう」は会長自らがキーを回しアクセル全開で全ての会員がエンジンとなって走り続けた年だったと確信しています。

ありがたいことに本年度は4名の新入会員を迎えられました。会員組織委員会においては成川委員長が新入会員の栞(わかりやすいロータリーの入門書)を作成いただき、メンターが新入会員をフォローできる仕組みを構築いただきました。今後多数の会員を迎えるにあたり、会員推薦書も再編し、入会に対する準備が整えられました。

情報研修委員会においてはIDMやカレッジで大変お世話になりました。また、入会者に対するオリエンテーション等でも尽力いただきました。例会運営委員会には本当に安心な例会運営を行っていただきました。執行部もお任せするばかりでした。

親睦活動委員会に於いてはライオンキングを鑑賞した楽しい親睦旅行、ダーラさんやムギくんの親睦会、ゴルフコンペなど充実した親睦活動を行っていただきました。ロータリー広報委員会は週報や広報活動に尽力いただきました。特に児島委員長にはホームページの更新に於いて全権をお任せいただきありがとうございます。費用はかかりましたが、いいタイミングで更新ができたと思っています。来年度は私が広報委員長を引き継ぎ、微力ながらバージョンを上げていきたいと考えています。

以上のようにクラブ奉仕委員会各委員会をまとめていただいた脇村委員長に感謝申し上げます。

職業奉仕委員会にはローテーションデーの入念な打ち合わせ、ありがとうございました。桜ヶ丘病院のご協力もあり現在医療を知る機会となりました。

本年度の奉仕車にとって大きな距離を稼ぎ出したのは、入会間もない中で着々と事業を実行された橋本委員長と社会青少年奉仕委員会だと思います。すでにトウトウ奨学生のカウンセラーも引き受けられ、本年も多忙と思いますがよろしく願い致します。

国際奉仕委員会にはメンドバヤルくんのビザや国内対応で奮闘いただきましたし、特に国際大会への参加には大変お世話になりました。私も皆さんと本大会に参加しなかったのですが、登録手続きに会場に行ったことや、前日の3キロウォークだけでも参加できたことは価値あることでした。

ロータリー財団委員会には無事に地区補助金も申請受理できクラブ運営上、大変助かりました。米山奨学会委員会にはダーラさんの対応、ありがとうございました。ダーラさんのクラブへの関わりは今後の見本ともなることが多かったのではないのでしょうか。

クラブ活性化戦略委員会は次の世代への十分な課題

創出ができたと考えます。単年度では解決できない課題を引き続き解決して行かなければならない布石となつたはずで

す。また、嶋田崇さんにはご病気で休会されている川村米山委員長の代行として大変お世話になりました。橋爪誠治さんにはダーラ奨学生のカウンセラー、クラブのIT化の教室開催など、ご夫婦共々に奮闘して頂きました。また私が欠席してしまったフォローを快く引き受けていただいたことに感謝致します。橋爪正芳さんには情報研修委員長とロータリー財団委員長という2つの大役をお願いし、そつなく行っていただきました。

中村SAAには心地よい例会での音楽、例会の時間配分や、肝心な時にはご助言いただき感謝申し上げます。また、上野山英樹さんの地区立て直しの貢献について敬意を表したいです。地区内のどこの大会やクラブに行っても「英樹さんのご子息か？」と聞かれるので、これからは「そうです」と言っていいいでしょうか？

高松事務局員にはとても助けられました。あなたがいたから幹事ができたと思っています。このように本当に皆さん走り続けていただきました。

私は奉仕の理想車のいいナビゲーションが出来たとは自分自身思えませんが、このように各分野、委員会において、それぞれの会員方がそれぞれの力を十分に発揮していただいたからこそ、幹事という職責を最後まで務められたと思っています。

有田ロータリーは、お互いを認め合い上手く成長させてくれる素晴らしい組織であることがよく理解できた年でありました。今後の課題もよく見えた幹事職でありました。次年度も松村会長のもと伝統を重んじながら私自身が入会させていただいている価値を認めていただけるよう精進してまいります。

最後になりましたが私が入会当時よりお世話になった浦元信会員を心よりお徳び申し上げます。

一年間ありがとうございました。

## 会長挨拶

### 「一年間を振り返って」



会長  
中元 耕一郎 君

まず初めに、長らく混迷を極めた地区の鎮静化に向けて多大な貢献をしてくださった上野山英樹直前会長を始め、パスト会長の應地、児島、脇村、中村各会員に心か

ら感謝致します。特に上野山英樹直前会長におかれましては、まさしく身を挺して地区を救ってくれました。このことに対し心より敬意を表したいと思います。誠にありがとうございました。

また、会員の皆様、地区の皆様が力を合わせてご協力して頂いたことも、前年度に地区混乱を収束できたことに繋がりました。地区を安定させて頂いたおかげで、今年度のクラブ活動に専念することができました。このことは、私にとって非常に幸運なことでした。そして、今年度のクラブターゲットである、「奉仕の理想車を走らせよう」をクラブ会員全員で一丸となって実践して下さったことを、会員の皆様に心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

この一年を振り返りますと、まずSAAである中村委員長には、毎例会の進行がスムーズで有田ロータリークラブの気品が保たれるよう、細心の注意を払って頂いたことに感謝致します。また、季節に応じたBGMを流し、会場内の禁煙、携帯電話のマナーモードの徹底にも尽力していただきました。

そして、脇村クラブ奉仕委員長を中心に各委員の方々は、クラブ奉仕の各特定分野の委員会を纏めてくださいました。尊厳にして友好的な例会を実現するため、優れた会員の確保、会員にロータリーの知識と関心の喚起、適切な例会プログラムの用意、会員間の知り合いと友誼の増進、そして会員の関心を促すことによる出席率の向上などについて互いに緊密な連携を図って下さいました。

また、成川守彦委員長のもとに会員組織委員会では、職業分類表、会員推薦届の作成、及び「入会の栞」と「祝ご入会」を改正の上、新会員への配布を実施していただきました。今年度は、井上修平君、成戸文子君、嶋田ひで君、江川真史君の4名のすばらしい新会員入会にご尽力され、内2名は有田ロータリークラブ初の女性会員誕生となりました。誠に喜ばしい快挙であります。

次に、橋爪正芳委員長を始めとする情報研修委員会は、前期・後期の2回のIDMの開催と、ロータリーカレッジとして和歌山城南ロータリークラブ・国際ロータリー2640地区米山委員長の浦口英尚氏をお招きし、「米山奨学会の歴史と現状」についてご講演を行って頂きました。また、2016年度の規定審議会での改定を受けて、クラブとしての対応が必要となるであろう点を簡潔に纏めていただきました。

應地委員長率いる例会運営委員会は私の希望であった「会員は必ず卓話をする」を実行して下さいました。また、ロータリーについての理解を会員の皆様に深めていただくための卓話を川村、嶋田崇、脇村、上野山英樹、成川守彦、應地会員にお願いしました。川村会員には「ロータリー今昔物語」を、嶋田崇会員には「私の国際奉仕」を、脇村会員には「渋沢栄一を支えた論語の理念」を、上野山英樹会員には「職業奉仕が危うい」を、成川守彦会員には「ロータリーの歴史・決議23-34」を、應地会員には「クラブ奉仕について」と題し卓話をお願いしました。いずれも素晴らしい内容で、今年度も内部卓話、外部卓話とも非常に充実した卓話の時間が確保できました。またその他、「米山月間」、「職業奉仕月間」に合わせ

での例会の企画もしてくださいました。

橋爪誠治委員長の親睦活動委員会も非常に活躍されました。モンゴル・ムギ君のウエルカムパーティーに始まり、有田3クラブ合同ゴルフコンペやガバナー公式訪問の後の合同例会懇親会の企画実施、親睦・家族旅行(ライオンキング)、新年例会懇親会、iPad・タブレット講習会、そして、ソウル国際大会での国際奉仕委員会のサポート等、実に様々な活動を行いました。

児島委員長のもとにロータリー広報委員会ではレイアウトも工夫が凝らされ、内容も充実した週報を毎週作成してくださいました。また、ロータリーの友誌3月号に初島中学校での「中学生とラオス留学生の交流」、6月号にも初島中学校での「地元の中学生に仕事についての授業を実施」を投稿し掲載されました。さらに、友誌の9月号には脇村会員が撮影した写真で、そのタイトルが「豊穰」、同じく5月号には「天空の聖地」の写真が友誌の表紙を飾りました。その他、年度内に行った様々な活動をホームページにアップし、今年度末にはホームページのリニューアルにこぎつけました。

次に、岩本道弘委員長以下の職業奉仕委員会では桜ヶ丘病院でのローテーションデーを開催しました。成川守彦会員には「成川医院から桜ヶ丘病院へ ～79年の沿革～」を、成川暢彦院長先生には「慢性腎臓病」と題しご講話を頂くとともに、院内見学もさせていただきました。非常に充実したローテーションデーとなりました。また、四つのテストの斉唱の推進や、成川雅史会員とともに職業奉仕に関連する卓話も行ってくれました。

橋本拓也委員長のもとに社会青少年奉仕委員会では、まず有田市通所支援事業所「さくらんぼ」への遊具寄贈と児童とのふれあい事業を行いました。寄贈した遊具20品および絵本9冊の費用の大半は、当クラブが初めて申請したロータリー財団地区補助金を活用しました。また、「さくらんぼ」園長の野田先生には後日、「子どもと共に歩む さくらんぼ」と題し卓話をさせていただきました。次に初島中学校にて、同校の生徒とラオス海外留学生との交流事業を実施しました。当クラブの米山奨学生であるポンピパック・ダーラーさんが中心となり、ラオスの文化、遊び、ダンスを紹介し、初島中学校の生徒らはソーラン節をラオスの留学生たちにお返しの披露をしました。ラオス留学生と初島中学生との文化のキャッチボールができた瞬間でもありました。

さらに初島中学校への職業紹介授業として、医療からは中村会員、水産加工業からは井上会員、旅館・飲食業からは橋爪正芳会員、葬祭業からは上野山栄作会員がそれぞれの職業紹介を行いました。各講師の方々には、単に職業内容を紹介するだけではなく、仕事をする意義、勉強・仕事に取り組む姿勢、生き方など心を打つ様々な授業を展開してくださいました。

今年度も、みかん海道桜木の手入れを、箕島高校の生徒および同校の先生、守皓会、東亜ドラムの職員の方々等の協力を得て、当会メンバーを合わせ総勢42名で行いました。道路に張り出している桜木に次から次へと剪定を加えたり、道路沿いの側溝や会所の清掃をしたり、溝に落ちた駐車場の砂利をもとに戻したりしました。

他方、嶋田崇委員長を始めとする国際奉仕委員会では、

モンゴルからの留学生の受入れ、ソウル国際大会への参加、またロータリー財団、米山奨学会の取り纏めを行ってくださいました。モンゴルからの留学生であるムギ君の受入れの際には、多くの会員の方々が参加協力してくださいました。特にステイ先となった嶋田崇委員長、橋爪正芳会員、橋爪誠治会員には大変お世話になりました。また嶋田崇委員長には非常に複雑なビザの申請から、日本在住のムギ君のお姉さんとの連絡まで綿密な準備をしてくださいました。そして上野山栄作幹事、川村会員、松村会員、井上会員、脇村会員、岩本会員には日本の伝統文化、教育、ITなどを実際に体験させていただきました。

また、ソウル国際大会では、2640地区主催のジャパンナイトや国際大会の開会式へ参加しました。その際には、大会に参加している海外ロータリアンとの交流を深めることもできました。

次に、橋爪正芳委員長のもとにロータリー財団委員会では、当クラブから初めての財団地区補助金を申請し、その補助金を社会青少年奉仕委員会の「さくらんぼ」事業に活用しました。また、ロータリー財団の寄付金を募ることにも尽力されました。

米山奨学委員会は、川村委員長が昨年体調を崩され、嶋田副委員長が指揮を執って下さいました。今年度の米山奨学会特別寄付金は42万円と近年では突出した額でした。また、米山カウンセラーの橋爪誠治会員は彼女の勉強、生活、就職、そして精神面からのサポートを立派に努めて下さいました。そのお蔭もあって、ダーラーさんは、日本国内の漢方製薬会社に無事就職することができました。そのほか、ダーラーさんは米山強調月間に「私の国ラオスの紹介・米山奨学生の感想」というテーマで卓話をされ、初島中学校での社会青少年奉仕委員会活動でも講師として参加し、国際交流の役割を果たされました。また新米山奨学生として、中国から大阪府立大学博士課程に在籍するトウトウ君を当クラブが受け入れることになり、カウンセラーに橋本会員が就任しました。

クラブ活性化戦略計画委員会では、会員組織委員会と協力し会員増強に努めました。そのほか、会員満足度アンケート、クラブ活力テスト、あなたが理想とするクラブ像、ロータリアン像のアンケート調査を行い、クラブの現状と問題点を把握しました。そして、将来にむけた理想的なクラブ運営についての協議を行うとともに、2016年度規定審議会での改定を受けて、クラブとしての執るべき対応についても検討しました。

この一年を振り返りますと、会員の皆様のご協力のもと、今年度の当初の目標であった、すべての委員会活動を積極的に行うことが出来たのではないかと考えています。特に会員増強、国際奉仕に力を注ぎたいと思いましたが、会員増強に関して、今年度は4名のすばらしい方々が新たにご入会されました。国際奉仕においても、モンゴル、ラオス、中国から国際色豊かな留学生のお世話ができました。

また、本年度はガバナーの任期途中での交代もあり、公式訪問が有田3クラブ合同開催となりました。公式訪問の後には3クラブ合同のワークショップ形式のディスカッション、懇親会の開催を主導し近隣のクラブ会員との交

流も深まりました。

誠に残念であったことは、長年在籍された浦元信会員  
 がご逝去されたことです。皆様からのご信奉も厚く、優し  
 いお人柄であった浦会員の御冥福をあらためてお祈りし  
 たいと思います。

今年度の活動は、上野山栄作幹事のサポートなしでは  
 到底かないませんでした。ソウル国際大会では、開会の2  
 日前から現地入りし様々な準備をして下さいました。ま  
 た、当クラブのホームページの刷新など、クラブ運営のIT  
 化にもご尽力下さいました。非常に心強い幹事に恵ま  
 れたことを感謝しています。

さて、この一年、皆様の奉仕の理想車はどのような軌跡  
 を残されたでしょうか。私の車は、ただ無我夢中で走り続  
 けてきたような気がします。途中、砂漠の中を走ったり、  
 暴風雨に見舞われたり、道路が行き止まりになっていた  
 こともありました。そんな中、皆様の強力なご支援、ご協  
 力のおかげで、何とか一つの目的地にたどり着くことが  
 できました。

ロータリーの道は非常に厳しいものと、今年度の経験か  
 ら実感することができました。奉仕の理想車の真のゴール  
 はまだまだ先にあるはずです。これからも、しっかり  
 ロータリー活動を実践し、より良いドライバーになれるよう  
 精進したいと思います。

会員の皆様、一年間誠にありがとうございました。

閉会・点鐘 (中元会長)



中元会長  
 上野山(栄) 幹事

一年間おつかれ  
 さまでした。



～編集後記～

この一年間、週報作成にあたり原稿の提  
 供など編集にご支援くださった会員の皆  
 様、ご協力ありがとうございました。  
 心より感謝申し上げます。

ロータリー広報委員会



有田ロータリークラブ2015-16年度(中元年度) 最終例会記念 2016.6.30